大阪市立大学 工学部 電子·物理工学科 大学院 工学研究科 電子情報系専攻 光機能工学領域

准教授 竹内 日出雄 博士(工学)

Prof. Dr. Hideo Takeuchi

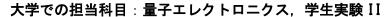
takeuchi@a-phys. eng. osaka-cu. (ac. jp)

研究テーマ名:テラヘルツ電磁波発生の物理的解明と設計指針の確立。

キーワード:テラヘルツ電磁波、超高速分光、フェムト秒パルスレーザ

高校生への一言:「経済学,物理現象,化学現象そして数学に問いかけをしてください。例えば、何故「わざわざ高圧電線で電力を送っている

のか」一度考えてみてください。これを考えるだけでも皆さんの思考力が必ず向上します。



大学院での担当科目:光物性特論

所属学会:日本物理学会,日本応用物理学会,American Physical Society

1. 研究概要

近年発展を遂げているフェムト秒(約 10⁻¹⁵ ~10⁻¹³ Hz) レーザーパルス光は、新奇物理現象をもたらしています。この光は、どれくらいの距離を進むのでしょうか。実は、ウィルス数個程度の距離しか進みません。このようなレーザー光を使うと、面白い現象が出現します。皆さんは、電磁波が波であることを知っていると思います。この波をダイレクトに計測できるようになっています。応用面でも多岐にわたっています。是非、このレーザーシステムで新しいデバイス分野を開拓してください。もちろんこうした新しいデバイスを作るためには、物理現象に対する知識が必要です。「何故?」と問いかけると、何か新しいものが見えてきます。そしてそれが皆さんの実力に繋がります。もちろんテラヘルツ電磁波以外にも新しい物理現象が存在し、私たちは、その解明に取り組んでいます。

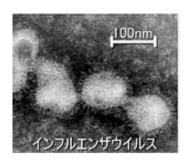


図 1:ウィルスの典型的な大きさ。

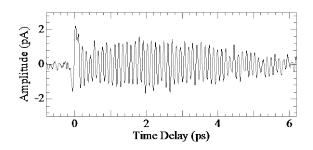


図 2: テラヘルツ電磁波の波形(電場の振幅に相当)。

- 2. 高校生向けに提供可能な講演テーマの例(実績も含む)
- (1) 光の性質(於:滋賀県立大学)。
- (2) 高等学校教員向け光の回折(於:滋賀県立大学)。
- (3) 物理学ってなんだろう、一過去の歴史から現在まで一。